

2012 年度 小委員会活動成果報告

(2013 年 2 月 12 日作成)

小委員会名	P C 常時荷重設計法小委員会	主 査 名：福井 剛 就任年月：2011 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 プレストレストコンクリート構造運営委員会	委員長名：中島正愛 主 査 名：深井 悟
設 置 期 間	2011 年 4 月 ～ 2015 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	性能評価型の常時荷重に対する PC 造の設計法を提案し、PC 性能評価型設計施工指針・常時荷重設計編の作成作業を行う。 初年度：指針原稿案の完成と査読対応 2 年度(今年度)：指針原稿の完成と査読対応 3 年度：発刊後の指針運用上の問題に関する調査・検証、現行 PC 規準改定に向けた研究調査 4 年度：現行 PC 規準改定に向けた研究調査	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無	
	主査：福井 剛 (ピーエス三菱) 幹事：岸本一藏 (近畿大学) 委員：大塚 夕 (ピーエス三菱)，岡本晴彦 (愛知淑徳大学)，太田義弘 (竹中工務店)，坂田博史 (榊建研)，佐藤啓治 (大成建設)，竹内寿文 (榊建研)，竹崎真一 (大成建設)，中塚 侑 (大阪工業大学)，深井 悟 (日建設計)，松田 仁 (神鋼鋼線工業)，山本俊彦 (大同工業大学)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2012 年度予算	120,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.ajj.or.jp/kouzou/s16/

項 目	自己評価
委員会開催数	3 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. PC 性能評価型常時荷重設計指針(案)原稿の運営委員会内査読対応を行った。 2. 新しい曲げびび割れ幅算定手法について議論し指針原稿に盛り込んだ。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 用語の定義をはじめ、他の小委員会および WG の指針案との内容の整合性が不十分である。